

九州大学基幹教育奨励賞（奨学金）

【概要】

九州大学の学部教育における基幹教育において、特に優れた成績を修めた学生を顕彰することにより、その学修意欲を高め、もってアクティブ・ラーナーとして生涯学び続ける心構えを持ち、自ら新たな知を創造し再構築し続ける先駆者人材の育成に資するため、平成27年度に「九州大学基幹教育奨励賞」を創設しました。

学部1年次に履修した基幹教育科目の成績が特に優れている学生50名以内（令和2年度以降入学者は既修得単位認定者を除く）を「九州大学基幹教育奨励賞」の受賞者として総長が決定して表彰します。受賞者には国内外での学修活動を支援するため、一人当たり35万円の奨学金を支給します。なお、奨学金を受ける際に学修活動計画書を、3年次終了時に活動報告書を提出していただきます。

【実施スケジュール（2年次）】

7月上旬 受賞者決定

7月中旬 授与式開催

7月下旬 学修活動計画書の提出

【令和6年度授与式】

令和6年7月23日に伊都キャンパスにおいて、令和6年度九州大学基幹教育奨励賞授与式を挙行了しました。



園田理事・副学長（教育担当）から表彰状を授与された受賞者からは、「自分の努力が報われたようで自信になった」「今後も引き続き勉学に励んでいきたい」「奨学金を活用し自分の成長につなげたい」といった声があり、受賞の喜びや今後の学修活動への意気込みをより強くしていました。

また、受賞した学生の今後の学修計画では、多くの人が留学・語学研修等海外での学修を目指しているほか、インターンシップやプロジェクト等への参加、語学検定や資格取得等、積極的な取組が予定されています。



受賞者名簿（平成 27～令和 6 年度）

【基幹教育奨励賞受賞者の学修活動（過去の受賞者の学修計画書・報告書から抜粋）】

海外の学修活動

○短期留学、海外プログラム

- ・ AsTW（九州大学と ASEAN 加盟国の有力大学が共同で開催する、英語による ASEAN と東アジア、及びアジア言語文化を学ぶ短期留学プログラム）に参加し、ベトナム国家大学ハノイ校へ短期留学
- ・ 「タイの言語と文化」を履修し、タイのマヒドン大学に 2 週間の短期留学
- ・ ケンブリッジ大学英語・学術研修
- ・ アントレプレナーシップ・米国セミナー（九大 QREC が実施するアントレプレナーシップと国際意識の涵養のためのプログラム）に参加
- ・ SVEP（シリコンバレー英語研修プログラム）に参加し、英語研修、現地学生とのグループワーク、ホームステイ、シリコンバレーの企業見学
- ・ ELEM（工学部の短期留学プログラム）に参加し、サンノゼ州立大学での英語研修、シリコンバレーにある大学や企業等の訪問、デザイン思考を学ぶワークショップ、ホームステイなどを行う。
- ・ Q²REC（工学部の短期留学プログラム）に参加し、オーストラリア・クイーンズランド大学の工学部及び語学学校に 6 週間留学
- ・ ALEP（農学研究院の海外プログラム）に参加し、アメリカの U N S W 大学に短期留学
- ・ TOMODACHI-Microsoft iLAEP に参加（シアトルで 3 週間・日本で 5 ヶ月間を通して、ソーシャルイノベーションを学ぶプログラム）
- ・ イギリス、フィリピン、カナダ等の海外の語学学校で約 1 ヶ月の語学研修
- ・ カリフォルニア大学デービス校での 1 ヶ月の英語研修、異文化間の調査・プレゼン、ホームステイ
- ・ アイスランドでの国際ボランティア
- ・ ossep（理学部の短期留学プログラム）に参加し、オレゴン州立大学に短期留学
- ・ オーストラリア・モナシュ大学英語研修に参加
- ・ フィンランドに 3 週間語学留学
- ・ 台北医科大学で短期間の研究・技術習得プログラムを実施する。
- ・ 国立台湾大学社会科学学院への交換留学
- ・ 台湾師範大学へオンライン留学
- ・ 薬学部交換留学プログラム参加（5 週間・タイ・マヒドン大学）
- ・ ASEAN Youth Initiative Empowerment Program 2021 オンライン参加（インドネシア・ガジャ・マダ大学主催）
- ・ 農学研究院の研修プログラムへ参加（イリノイ大学）
- ・ ミシガン大学との交換留学

○長期留学

- ・ シンガポール国立大学へ交換留学。物理学等の授業を英語で履修。
- ・ 北アリゾナ大学への 1 年間交換留学し機械工学を学ぶ。
- ・ オーストラリアのクイーンズランド大学に 1 年間交換留学

○海外訪問・国際会議参加など

- ・タイで開催の国際学生シンポジウムに参加。国連が取り組む諸問題や将来のリーダーについて、国連職員や各国の学生を交えてディスカッションし、有意義なネットワーキングを行うことができた。
- ・オランダの医療制度、安楽死、障碍の学習のためオランダを訪問
- ・ベトナム訪問を自身で計画し実施
- ・worldship orchestra（海外ボランティア）に参加
- ・福岡県人会青年派遣プログラムによるメキシコ派遣への参加
- ・ネパールでの震災復興ボランティアに参加
- ・学生会議・留学プログラムへの参加（事前学習：東京他、本会議：アメリカ）
- ・イギリスのラフバラー大学にて行われる建築ワークショッププログラムへの参加
- ・文化体験ビジットツアー（シンガポール）に参加

○国内の学修活動

- ・知的財産法に関する判例研究
- ・国内の家族に関する取組として、貧困問題に関する学習活動や学習支援ボランティアなどを実施
- ・地域と学生の交流拠点として、元岡商工会と連携しているサークルの代表として、地域のお祭りをゼロから創り上げる。
- ・福岡県内高校の生物部の生徒対象の PBL 合宿に参加
- ・国立天文台のスプリングスクールに参加
- ・専門分野の学習と平行して、医学研究院のヒトゲノム幹細胞医学分野において卵細胞の研究
- ・農業等の実習やフィールドワークに参加
- ・U I インターンや地域活性化に力を入れている企業のインターンシップに参加
- ・建設会社のインターンシップに参加
- ・東北支援団体 Project-架け橋によるボランティア活動への参加
- ・PLANET-Q（九大のロケット制作サークル）でロケットコンテストに向けた活動。ロケット打ち上げに成功
- ・PLANET-Q で能代宇宙イベントに参加
- ・ロボコンサークルでの活動
- ・英語力向上のため TOEIC、TOEFL の学習・受験
- ・英会話をオンラインで受講
- ・中国語検定の学習・受験
- ・公認会計士取得に係る学習
- ・公務員講座の受講
- ・福岡県グローバル青年の翼 2019 に参加
- ・議員インターンシップに参加
- ・霞が関インターンシップに参加
- ・NPO 法人いるかの学習支援ボランティアへの参加
- ・NPO 法人いるかの子ども養育支援事業への参加
- ・高額な専門書を購入でき、早期修了で大学院入試に合格
- ・司法予備試験を受験

- ・ 学術書、洋書の購入
- ・ 教員採用試験対策雑誌「教職課程」の定期購読やその他必要書籍の購入
- ・ 気象予報士及び防災士試験を受験
- ・ 天文学会への参加
- ・ 飛び級試験に合格、4月から大学院生となる。
- ・ ハングル検定を受験する。
- ・ MOS の取得
- ・ Hult Prize 世界予選東京大会への参加
- ・ IT パスポート取得
- ・ 危険物取扱者乙 4 種を受験
- ・ 日本農業検定を受験・合格
- ・ 宅地建物取引士を受験・合格
- ・ 東京証券取引所のサマークラスへ参加
- ・ 米国医師資格試験（USMLE）のための学習
- ・ 韓国語能力試験（TOPIK）を受験・合格
- ・ プログラミングのための学習
- ・ 3Dプリンターの購入

受賞者から後輩へのメッセージ

- ・ 奨学金は海外に行くきっかけとして欲しい。九大には世界を知ることができるプログラムが多数存在します。多数の経験をする事で常に広い視野、高い目標をもちアクティブ・ラーナーとして日々の活動に取り組み、将来世界で活躍する人材になろうという心構えを持って欲しい。
- ・ 留学は下調べなどの準備は早めに。専門分野とは関係ない授業をとって専門分野に影響がでたらどうしようと悩まずに、取りたい講義を取ってください。自分のモチベーションになったり、思わぬところで役に立ったりします。
- ・ 基幹教育は社会人になる前に、自分が専門としていく道を社会の中で客観視し、意味づけを強く持つために必要な大切なことを学べる貴重な機会。自ら興味関心から問いを立てて真理を追求する「学問」へ移行するための学びの姿勢を身につける時期。たとえ興味が湧かなくても、一度基幹教育を熱心に取り組んでみてください。
- ・ 自分にできないことを決めつけ避けている人も多いのではないだろうか。自分はその一人であり、大学内での学習だけでは専攻科目を学ぶにつれて、なおさら視野が狭くなる一方だと感じていた。もしそのような自覚があれば、この機会に是非今まで経験したことのない物事にチャレンジして欲しい。
- ・ 本物のアクティブ・ラーナーはなりなさいと言われてなっているのではなく、自らの好奇心と探求心に純粋に従い、能動的に学問をやりたいという熱い思いを持つ人です。大学生という「好きなことを好きなだけ学んでも許される時間」を大切にして、この大学生のうちに自分の人生を自分で満足させられるような学びの礎を築いてください。
- ・ 基幹教育奨励賞は自らが先駆けて活動したいという学生に対して「自信」と「きっかけ」を与えてくれるものです。自分がやりたいことに対してまっすぐ向き合ってもらいたい。「やりたいことが思いっきりできる」ことは学生の特権であり、失敗・成功を問わずその経験は皆さんの人生において大きな糧となる。経験から得た「知」

を積極的に発信して欲しい。

- ・基幹教育奨励賞の奨学金は「ここに行きたい!」「これをやりたい!」と思ったときに生じるためらいを払拭してくれるものだと思います。やってみることができた時は、やらなくて後悔する前にどんどん行動に移してみてください。
- ・まずは基幹教育奨励賞を受賞してきた自分の頑張りを讃えてください! 高校までの勉強とは違った、大学の学びの中で、たゆまぬ努力を続けられるその姿勢は素晴らしいと思います。これからは自分がしたい勉強ができる時間が多くありますが、自分の興味関心の中で「貫く、尖る」ポイントを見つけてみてください。それがあなたの強みになります。基幹教育奨励賞を最大限活用して、自分の強みを見つけよう!
- ・とにかく新しい環境にどんどん飛び込むようにすること、できるだけ多くの人と交流を持つように努めることをお勧めします。
- ・基幹教育奨励賞を目指して勉学に励んでいれば、専門科目の学習で必要な基礎を固めることができ、充実した大学生活を送る上での道標になってくれます。
- ・失敗してもいいからチャレンジのために奨学金を利用してみてください。
- ・私は障害がありますが、基幹教育奨励賞を受賞しました。本年度、無事卒業を迎えます。九州大学では障害の有無に関わらず努力の結果を必ず評価してもらえます。例えばハンデがあっても自信を持って頑張ってください。応援しています!
- ・自身の学習にこれまで以上に責任を持ち、取り組むことができるようになると思います。
- ・基幹教育奨励賞の受賞は、ゴール地点ではなく、更なる学びのスタート地点だったと思います。自分の将来を見直すきっかけとして捉え、色々なことに挑戦してください。
- ・奨学金のおかげで迷ったら参加するという選択をとることができ、いろいろな経験を得ることができました。皆さんもこの奨学金を使って、迷ったら参加してみることをお勧めします!
- ・私はこの基幹教育奨励賞の受賞により、今まで目を向けてこなかった留学や学会参加などの学修活動に興味を持つようになりました。全てを実施できたわけではありませんが、今後働いていくうえで糧となる経験を得ることができたと思います。私のように留学などにあまり興味を持っていなかった人にとって基幹教育奨励賞はとても良いきっかけだと思うので、ぜひ色々なことに挑戦してみてください。
- ・通常の課程の履修に付け加えて、自身で計画した学修に長期的に取り組むということには、より高い時間管理の能力が求められます。しかし、ゼミや研究室で研究を行う、または社会に出て労働するといった将来を見据えると、限られた時間で学修活動を行う経験は、それ自体が人生の糧となります。自らの努力で掴んだ機会を最大限に活かし、アクティブ・ラーナーとして更なる飛躍を遂げられるよう、応援しています。